

第3回 府中市男女共同参画推進協議会 議事録

- 日 時 平成30年7月20日（金）午前10時から11時45分まで
- 会 場 府中市役所北庁舎3階会議室
- 出席者 (委員)
諸橋会長、内海委員、糸井委員、杉本委員、徳原委員、内藤委員、堀井委員、
松本委員、向井委員、谷田部委員
- (事務局)
田代地域コミュニティ課長、三浦地域コミュニティ課長補佐、肥後男女共同
参画推進係長、高畠主任
- (文化科学研究所)
瀬戸、小谷
- 欠席者 芝辻委員、長屋委員
- 傍聴者 なし
- 議 事 審議事項
- 1 市民意識調査について
その他
 - 1 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告・第三者評価について
 - 2 施策推進状況等調査について
- 資 料 1 市民意識調査
2 平成29年度第三者評価に対する各課の回答
3 平成30年度府中市男女共同参画計画推進状況評価報告（案）
4 平成30年度府中市男女共同参画計画 重点項目一覧（評価表）
5 男女共同参画計画推進状況評価報告書の第三者評価に係る担当課 ヒアリ
ングに関する質問事項について
6 施策推進状況等調査

開会

【会長】

定刻になりましたので、第3回府中市男女共同参画推進協議会を開会いたします。ま
ず、事務局から本日の委員の出席状況等について、報告をお願いします。

【事務局】

本日の出席状況でございますが、芝辻委員、長屋委員の2名から欠席のご連絡をいただいております。定数12名中10人の出席となり、過半数を超えておりますので、本協議会は有効に成立していることをご報告いたします。また、今回は傍聴の希望はございません。

なお、本日ご欠席の芝辻委員から退任の申し出があり、選出団体の府中市民生委員児童委員協議会から新たな委員が推薦され、次回の協議会からご出席いただく予定となっております。

次に配布資料の説明をいたします。

(配布資料1から6の確認)

以上でございます。会長、よろしくお願ひいたします。

【会長】

それでは、まず議事録の確認をいたします。前回6月29日に実施した平成30年度第2回協議会の議事録につきましては、事前送付しております。改めて修正等ございますか。なければ事務局は公開の手続きをお願いします。

次に次第1審議事項（1）市民意識調査について事務局からお願ひいたします。

【事務局】

資料1をご覧ください。こちらは、皆様に事前送付したものから修正を加えておりますので説明いたします。3ページの問1の選択肢9について、「DV」を追加しました。4ページの問4の選択肢について、内容の整理を行い、9つから5つへ変更しました。問4-1の選択肢について、「3. 市や地域の活動に参加したいが、活発すぎて気軽に参加できない」「6. 健康に不安があるから」を削除しました。問6については、「男女共同参画計画」のため、「男女平等」という言葉をなるべく使わずということで、「平等」を「対等」という文言に配布資料は修正しておりますが、先程、打合わせを行い、東京都や国等に合わせることとなり、「対等」を「平等」に戻させていただきます。次に、13ページの問21の「スクエア21・女性センターを今後利用したいですか」という設問を削除し、問20の中で、利用したことがない理由を聞くように変更しました。変更点は以上です。

次に、設問に【世論調査】と記載のあるものは、世論調査の設問となっておりますので、経年比較として必要な項目であり、文言を大きく変えることは難しい設問となっております。

また、全体的に「平等」という文言については「共同」「対等」と置き換えておりますが、問22では世論調査と同じ設問のため、選択肢の1、3、9を世論調査に合わせて「平等」に戻させていただきます。以上でございます。

【会長】

細かく見ていきたいと思います。表紙に日付は入れますか。

【事務局】

年月まで入れさせていただきます。

【会長】

西暦は併記しなくてよいですか。

【事務局】

併記します。

【委員】

2, 000名にした根拠は何ですか。

【事務局】

通常、市の調査等は2, 000名前後としております。回答率が5割前後として、有効な回答数を得るには概ね2, 000名ということで、過去の実績に基づいて決めさせていただきました。

【会長】

「あなたご自身について」について、F5. を飛ばしてしまう人もいるのではないか。外に出すと未婚の人も答えてしまうと思いますので、矢印でもつけますか。

【事務局】

全体のレイアウトは再考いたします。

【会長】

問1のDVにかつこ書きをしなくても良いですか。

【委員】

言葉を知っているかを聞いているのでいらないと思います。

【事務局】

問1は知っているか知らないかを把握することが目的なので、現在14～17にかつこ書きで説明を入れていますが、他と合わせてこちらもかつこを外させていただきます。

【会長】

設問が「見たり聞いたり」なので、18の選択肢も文言を合わせてください。かつこは全て外しましょう。

【事務局】

武藏野市では、用語を解説した資料を同封したそうです。本市でも、意識啓発を兼ねて用語解説の資料の同封を検討しています。

【会長】

問2、3いかがでしょうか。問4に町会はなく、自治会のみで良いのですか。町会は入れた方が良いのではないでしょうか。「環境など」とはこれでわかりますか。環境美化としてはどうですか。

【事務局】

問4の選択肢2のかっこ書きの中は「町会・自治会」、「環境など」は「環境美化」とさせていただきます。

また、問4に「1～5のいずれにも参加していない」という選択肢を追加します。

【会長】

問7の選択肢6のDVにかっこ書きの説明文は載せますか。デートDVの説明文は載っています。

【事務局】

こちらにはDVの説明文も追記します。

【会長】

問8の選択肢5は避難生活のことだと思いますが、これでわかりますか。

【事務局】

言葉を足して、災害対策の中でということがわかるよう修正いたします。

【委員】

問10について、実際、自分が答えてみた時に1つを選択することがとても難しかったです。子どもができた時は保育園の問題、もう少し大きくなつてからは男女の昇給などに不公平感があるとか、その時、その時で違うので、結局「家事・育児との両立が難しい」に落ち着いてしまいました。

この設問だけではないのですが、自分のケースと社会の一般論があって、どちらで答えるのかという疑問があります。

【会長】

いかがでしょうか。この設問は、今までの世論調査で回答は1つとしていますね。

【委員】

今の状況で1つ選べばいいのではないでしょうか。

【会長】

問10は今の設問だと一般論で答える聞き方ですね。「あなたが」ではなく「女性が」と書いてありますので。男性も答えます。

【事務局】

問10はこれまで世論調査で聞いてきましたが、世論調査との比較だけがこの主旨では

ないので、変更も考えます。

【委員】

皆様のご意見もわかりますが、この設問は男性にも聞いており、一般的にあなたはどう思っていますかと聞いているので、1つに絞ってもらい、一番の障害を聞きたいのだと思います。

【事務局】

この設問はこのままで、追加で現状の課題について設問を設けるのはいかがでしょうか。

【委員】

1つに絞るのは難しいと申し上げましたが、複数選択にすると全てを選びたくなるので、ここは1つに絞る方が良いかと思います。

【会長】

今の課題について設問を加えますか。

【委員】

あえて加えなくてもいいと思います。

【委員】

加えるとしたら、女性に絞って、仕事が長続きしなかった原因を聞くような設問にしたいですが、そこまで踏み込んだ設問は全体的にありません。

【会長】

女性だけに今の課題を聞いてみるのは良いかもしれません、問10である程度わかるのではないかでしょうか。

選択肢の5と9は女性の責任を追及していますが、例えば「男は家事に対する自覚が不足している」という選択肢を追加すべきではないでしょうか。

【委員】

確かに男性側の話がないといけないですね。家事、育児は女性がやるものと思われている社会風土が原因だという選択肢がありません。男性というより社会ですよね。

【会長】

それでは、再度、事務局で考えてもらいましょう。問15はどうですか。

【委員】

世論調査だから変えられないと思いますが、「Aだ」、「Bだ」という断定の選択肢がないのですね。

【事務局】

選択肢より「に近い」はとります。

【会長】

問17はどうですか。設問の「配偶者間での暴力」は今までの「DV」に合わせた方がよいのではないでしょうか。

【事務局】

設問は「DV（配偶者間での暴力）」に揃えます。

【会長】

問18のハラスメントについてはいかがですか。

【委員】

問18ですが、問15～17がDVについて聞いており、問18で突然セクシュアルハラスメントに変わっています。初めてこれを読む人でも、ここからセクシュアルハラスメントについて聞くことがわかるように工夫したらどうでしょうか。

【事務局】

問18の前にセクシュアルハラスメントについて、説明文を追記します。

【会長】

問1にセクシュアルハラスメントはありませんね。もう認知されているということで入っていないのですね。

【事務局】

問1にセクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントを追加いたします。

【委員】

問20－1の選択肢に「交通の便が悪い」とありますが、女性センターは駅前で好立地です。「自宅から遠い」という人の回答が分散してしまうのではないかと思います。「自宅から不便、遠い」という形が良いのではないでしょうか。

【事務局】

整理して1つにまとめます。

【委員】

「利用する必要がない」というとなぜ必要がないのか聞きたいです。

【事務局】

「利用する必要がない」を加えたのは、例えば女性問題に関わる相談等を行っていますが、そもそもそういう問題を抱えていないので利用する必要はない、そういう意味でこの選択肢を加えました。

【委員】

「今は利用したい事業がない」ということですよね、それは「興味のある事業がない」

と同じことではないですか。この選択肢だけ大雑把で、意図がこれだけではわからないです。

【委員】

女性センターの存在は否定しないが、今の自分にとっては必要性を感じないということですね。

【事務局】

「現時点では必要がない」ということがわかるように選択肢を変更します。

【会長】

問21、問22は世論調査を引き継いで、最後の問23は女性センターへの希望を自由に書いていただきます。全体を通してご意見ありますか。

【委員】

4ページの問3の選択肢ですが、家事・育児・介護を全てしているとなっておりますが、子どももいない、老人もいない、育児も介護もする必要のない人はどう答えるのですか。そういう人は8に全て集約されてしまうのではないかでしょうか。この選択肢は工夫が必要ではないですか。

【事務局】

問2と問3は世論調査で理想と現実を比較できる調査項目として設けています。育児・介護は該当者のみなので育児・介護はかつこ書きにします。問3の現実に当てはまらない方は8のその他に「該当しない」「独り身です」等とお答えいただくということよろしいでしょうか。

【会長】

他にありますでしょうか。それでは、市民意識調査についての意見は、以上といたします。

なお、今後訂正箇所等のご意見があった場合の対応について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

訂正箇所等お気づきのことがありましたら、7月26日（木）までに事務局へご連絡をお願いいたします。

また、7月24日に庁内の男女共同参画推進本部専門部会が開催されます。そちらでも市民意識調査を議題として取り上げます。関係各課から意見が出ると思いますので、その際は文言等修正があると思います。協議会の皆様、専門部会からのご意見を踏まえ、最終的には事務局が作成いたします。

【会長】

次第2その他の（1）府中市男女共同参画計画推進状況評価報告・第三者評価について、事務局からお願ひいたします。

【事務局】

（資料2から資料5までの説明）

資料4平成30年度府中市男女共同参画計画重点項目一覧（評価表）の前半の5事業の項目番号2、18、32、41、54につきましては、8月3日（金）までに評価をお願ひいたします。後半の5事業の項目番号64、79②、81、89③、96につきましては、8月27日（月）開催の第4回協議会当日までにご提出ください。なお、評価の参考資料として、府中市附属機関一覧、避難所管理運営マニュアル、リーフレット「データDVって知ってる？」を提出させていただいておりますので、ご参照ください。

次回の8月27日協議会に児童青少年課を対象にヒアリングを実施する予定です。児童青少年課の評価項目は、資料3の事業項目番号をご覧ください。19、48、54、70③の4項目となっております。重点項目は54です。児童青少年課への質問がある場合は、8月3日（金）までにお願ひいたします。

【会長】

では、次第の（2）施策推進状況等調査について、事務局からお願ひいたします。

【事務局】

資料6の施策推進状況等調査をお願ひいたします。第5次男女共同参画計画の全ての事業について担当課の意見を聞き、第6次計画に反映させる資料です。

今回配付した資料は、見本として事業項目6までとなっておりますが、実際は全ての項目について、確認するものです。また、新たに加えていくもの、例えば「セクシュアルマイノリティ」などにつきましてもこの調査票を使って各課と検討していく予定です

【会長】

こちらはいつ行いますか。

【事務局】

9月に実施予定で、その調査結果を踏まえ、各課と調整したいと思います。

【会長】

最終的に私たちのところに配布されるのは年末ですか。

【事務局】

その予定です。

【会長】

資料6について質問ありますか。

【委員】

この中の「特記事項」という表現が受け手によって解釈が異なりますので、工夫した方が良いと思います。

【事務局】

再度、検討いたします。

【会長】

次回は8月27日（月）午前10時から開催いたします。ヒアリングもいたします。

それでは、閉会とします。本日はご出席ありがとうございました。